

# 施設コンバージョン

既存住戸をコミュニティの核となる  
集会室に用途変更

住棟1階部分では、団地や周辺地域の魅力向上を目指して、高齢者関連施設や生活利便施設または子育て支援施設等へのコンバージョンを想定しました。

ここでは、既存2住戸を一体とし、南側に増築部分を設け、住民のための集会室にコンバージョンしています。既存の1階床レベルより40cm下げた高さをアプローチレベルとし、住棟を貫く通り抜けアプローチに面し入り口を設け、平行住棟配置により分断されがちな住民のコミュニケーションを活性化させることを狙っています。

集会室は、キッチンを設けた西側のコミュニティルーム、東側の小集会室、南側に増築したガラス張りの集会室の3室で構成されています。

□面積：約108㎡

□天井高：2750mm（西側）/ 2600mm（東側）  
2600mm（増築部）



## 技術検証項目

- 戸境壁撤去 ・・1
- 東側壁梁・袖壁撤去 / 妻壁開口 ・・2
- 低床化

## 住戸企画

- 通り向けアプローチ
- 全面タイル貼り床
- 築山に面した外部テラス
- 二面採光・通風プラン

